



2017年竣工の本社工場



平均年齢32歳の若い会社です。

## 第4回 / トップインタビュー

## 石川技研工業 株式会社

〒501-0232 岐阜県瑞穂市野田新田4108-1 <https://www.ishikawa-giken.co.jp>創業/昭和60(1985)年7月 設立/平成元(1989)年4月 資本金/300万円 従業員数/37名 事業内容/セラミックス事業、各種機能材料部品加工  
神戸工場/岐阜県安八郡神戸町更屋敷228-1

代表取締役社長 石川 哲也 さん

製品ではなく、信用を売る。  
それが石川技研工業のモノづくりです。

**【松岡】** 石川技研工業さんは、ファインセラミックスの切削加工を専門とする全国でも数少ない企業の一つですね。

**【石川社長】** はい。もともとセラミックスを専門とする加工会社は少ないのですが、ピンポイントで競合する企業はおそらく3、4社だと思います。ご存じのようにセラミックスは硬く加工しにくい素材ですが、当社は $\mu\text{m}$ (1/1000mm)単位の超精密加工ができます。

セラミックスは半導体や情報通信、医療、自動車、宇宙産業、工作機械、調理器具など様々な用途で活用されていますが、80年代はまだメーカーさんにとっても新規開発分野であり、一般の方は「ファインセラミックって何?」という感覚だったと思います。

当社は、昭和60(1985)年に先代が神戸町に加工会社を創業。その後、素材の中心は金属からセラミックスへ、部品も樹脂からセラミックスへと変わり、加工業の需要も高まってきました。

ところが、リーマンショックを機に当社の扱い高は1/10まで激減! この先、会社はどうなる?という低迷期が続き、平成21(2009)年に私が社長を引き継ぎました。この時40歳。仕事はなかったけれど、挑戦したい気持ちが強く、不安はまったくありませんでした。

**【松岡】** 世界的な不況の中での立て直し。40歳の若き社長は、何から着手されたのですか。

**【石川社長】** ISO規格に準じたモノづくり—品質の向上と安定のための体制づくりです。どうしたらお客様に評価される企業になれるかを考えた時、きっと今後はISOが一つの鍵になるだろうと。そのお陰か少しずつ仕事も増えていったのですが、増えるほど

マンパワーの不足を実感することになりました。即戦力を求めて経験者を募ってみたものの、入社→退社の繰り返し。離職率40%超! それなら、石川イズムに則って人材を一から育てようと考えました。新人を育てるとなると次の課題は教育です。当社の考え方、仕事の進め方、セラミックスの特殊加工技術など、社員が同じベクトルで成長していけるように業務のマニュアル化を試みました。

**【松岡】** マニュアルは便利な反面、考える力を鈍らせるという意見もありますね。

**【石川社長】** モノづくりの現場においては有効な手段と考えています。品質のばらつきをなくし、安定供給を図ることはとても大切。誰がやっても一定レベルの製品ができる手順や方法、当社独自の技術の取得など、あらゆることを視覚化、文書化しました。もちろん、マニュアル通りに働けばいいという話ではありません。「なぜそうすべきか」を理解した上で、仕事に取り組むためのツールです。また、社員にはマニュアルとは別に、日々の経験から学ぶ「感覚」やいろんな変化に「気づく」スキルを磨いてほしいと思っています。一人一人の成長が、会社の発展につながる組織づくり。それが経営者として私がめざす道すじです。

**【松岡】** リーマンショックから10年超。会社を拡大された現在は、どんな取り組みをされていますか。

**【石川社長】** 当社の基本方針は、お客様に喜んでいただけるような技術を磨き、製品を通して広く社会に貢献していくことです。

社員に対しては、自分が手掛けた製品の金額以上の価値を知り、やりがいを実感できる環境づくりをめざしています。例えば、近年話題の5G(第5世代移動通信システム)は当社も陰の陰ながら関わりのある分野です。私たちががつくっているのは部品の一部にすぎないけれど、それが社会を動かし、快適な暮らしを支えていることを伝えたい。一人一人が毎日の仕事に責任とプライドをもって取り組めること、そんなモノづくりのプロ集団になればいいなと思っています。

お客様に対しては、求められる以上の満足度をいかに製品に付加できるかが課題です。お預かりした図面の通り正確につくることは当然ですが、より早く、あるいは安く、高品質のものができる可能性があるなら、そのアイデアも一緒にお届けしたい。

当社では、メーカーさんの開発品や試作品を加工する機会が多いのですが、お困りごとの改善策をご提案させていただく場合もあります。セラミックスの材料は各社、各品に特徴があり、それをよく知る私たちだからこそ見える解決の糸口があるからです。

石川技研工業は「加工」の会社。既存の素材に様々なかたちで手を加え、新しいモノをつくりだすことが使命です。

**【松岡】 2021年はどんな進化を遂げるご予定ですか。**

**【石川社長】** 今年、本社の隣に新しく工場棟を増設し、創業地である神戸工場を移転し統合する予定\*です。今まで2か所に分かれていた設備、人材、機能を一つに集約することで、業務を効率化できますし、その分また新しいことに挑戦できる「遊び」の部分も生まれます。例えば、テレワークの時代ですから、マニシングセンタを自宅で遠隔操作できないかなあとか。全部品にバーコードつけて、産直



仕上がり品はすべて3D測定器などで性能検査を行い、良いものだけを納品します。

野菜みたいに「製造者の顔が見える」商品にできないかなあとか。やってみたいアイデアは次々と浮かぶので、今の技術で何ができるかシステム会社さんに相談中。まだまだ挑戦は続きます。

※2021年8月竣工予定

**【松岡】 新しい挑戦、楽しみです。私たちが精一杯お手伝いさせていただきます。本日はありがとうございました。**

語り手 / 石川技研工業株式会社 代表取締役社長 石川 哲也 さん  
聞き手 / 大垣西濃信用金庫 ビジネスサポート部 部長 松岡 伸治

西濃地域の  
おすすめ  
ショップ紹介

パーソナル  
トレーニングジム

パワー  
プロデュース  
**POWER PRODUCE**



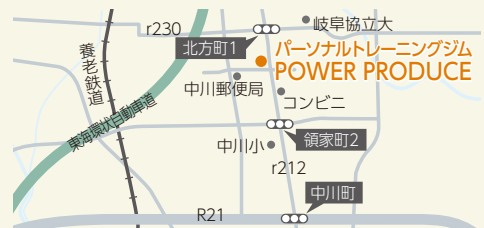
「結果」の出るトレーニングを  
完全個室で安心、安全に

お客様の7割超は女性。美ボディ、健康増進に。



体力をつけたい。腹筋を割りたい。身体を美しく絞りたい。目的にあったトレーニングを1対1で丁寧に。サポートするのは、JOCの医・化学スタッフとして、2018年よりU18女子ホッケー日本代表を支える実績豊かなトレーナーです。県内公立高校の部活動も15年以上にわたって指導。プロアスリートも使用する希少なマシンも備えています。最新のスポーツ科学に基づいたトレーニングメニューを作成し、栄養、生活、精神面のフォローも行います。<予約制>

感染症対策実施中



岐阜県大垣市三津屋町2-9 1階北側 Tel.090-4112-7276  
営業時間/6:00~23:30 定休日/不定期



2020年1月OPEN



県内ジム初の高機能マシンを完備